

日ソ親善

S SPARTAK MOSCOW

JAPAN-USSR FRIENDSHIP FOOTBALL GAMES ▶

Y YOMIURI CLUB

J ALL JAPAN TEAM

サッカー

Ken Zookerman



楽しいことは、いつもJCBから。



JCBが、カードです。

JCBが、カードのフィールドを広げています。旅行から演劇・コンサートなどのご手配が、お電話一本でご利用いただける各種リザーベーションサービスはもちろん、全国21カ所に高級リゾートをご用意したり、東京ディズニーランドで唯一使えるカードになったり、プロ野球セントラルリーグのオフィシャルカードになったりと、エンターテイメントの世界を次々と開拓し、その多彩なサービスは実に100種類以上です。また海外でのサービスネットワークもますます充実。世界60カ所をワイドにカバーする「JCBデスク」に加え、旅とエンターテイメントの情報空間「JCBプラザ」を世界28都市へ展開。さらに、海外有名ブランド店で優待割引や特別プレゼントが受けられる「ショッピングパスポート」などなど、JCBならではのサービスがそろっています。持つ人すべての毎日をいきいきと輝かせてくれるカード……JCBが、カードです。



〈お問い合わせ・入会資料ご請求は〉JCBインフォメーションセンター 東京☎03(3295)1700 大阪☎06(941)7900 福岡☎092(712)4450 プッシュ回線のみ☎8900

ピンチの電話。



健康・医療ホットライン

どうしても、健康上の悩みや不安、これからはヘルスアドバイザーやドクターが親身にご相談に乗ります。もちろん無料。どこからでも、気になったらすぐお電話ください。◎「介護費用保険」「医療費用保険」「所得補償保険」にご加入の方へのサービスです。◎月曜日～土曜日(10:00～16:00)受付

ドクターホットライン

海外での突然のケガや病気、現地の医師にご自分の症状をうまく伝えられますか。これからはもう大丈夫。日本人医師があなたのご相談に、24時間無料でお答えします。◎「海外旅行傷害保険」にご加入の方へのサービスです。◎24時間、年中無休、まずアメリカからスタート。

からだのピンチ、
お助けします。
住友海上の2つのホットライン。

人にうれしいサービス、つぎつぎと。

 **住友海上**

新発売! ◎積立介護費用保険 ◎積立所得補償保険

情報が、あなたをパワフルにする。

情報をじょうずに活かして、
より自由でイキイキした生活を実現したい。
そんなあなたを応援します。

人生を見晴らす転職マガジン

B-ing

時間で選べる私のシゴト

とらばーゆ

不動産の総合情報誌

週刊**住宅情報**

くらしをカタチに——住まいの総合情報誌

HOUSING

地球をライブする海外旅行情報誌

ab-road

日本をすみずみまで予約する、フッキング・メディア

じゃらん

欲しいクルマが比べて選べる

CAR SENSOR

自分に欲ばりな人のスクール情報マガジン

イケコとマナブ

アルバイト見つけるペーパーマガジン

FROM A

FROM A TO Z



株式会社リクルート 〒104 中央区銀座8-4-17 TEL.03(3575)1111(代)

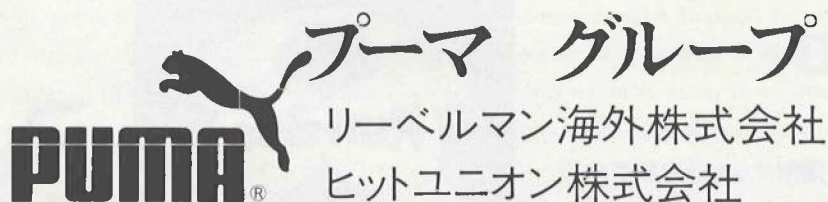
日本代表チーム等の 今年度 オフィシャル サプライヤー

日本ユース代表

19才以下の選手による日本代表



日本代表/日本女子代表



日本オリンピック代表等

日本リーグ選抜 日本学生選抜 他



'90イタリア・ワールドカップ公式試合球。

OFFICIAL BALL OF THE FIFA WORLD CUP 1990

ETRUSCO
"アディダス エトルスコ"



molten

ADHSF5ETUN アディダスエトルスコ ユニコ ¥9,500
●手縫い ●人工皮革 ●5号球 ●白×黒
ADHSF5ETP アディダスエトルスコ フリモ ¥6,800
●手縫い ●人工皮革 ●5号球 ●白×黒
ADHSF4ETP アディダスエトルスコ フリモ ¥6,500
●手縫い ●人工皮革 ●4号球 ●白×黒
ADHSF5ET アディダスエトルスコ スポルティボ ¥5,300
●貼り ●人工皮革 ●5号球 ●白×黒
ADHSF4ET アディダスエトルスコ スポルティボ ¥5,000
●手縫い ●人工皮革 ●4号球 ●白×黒
ADF5ET アディダスエトルスコ リベロ ¥4,800
●貼り ●人工皮革 ●5号球 ●白×黒
ADF4ET アディダスエトルスコ リベロ ¥4,500
●貼り ●人工皮革 ●4号球 ●白×黒、白×赤、白×青
国際認定球・検定球

株式会社 **モルテン**

東京本社 東京都豊田区横川5丁目5-7 平130 ☎03-3625-7581H
大阪・名古屋・福岡・広島・仙台・札幌・リノUSA・デュッセルドルフW.G.



PKC-5 ¥4,800

目指せ! NO.1



日本サッカー協会検定球 国際サッカー連盟認定球

MIKASA



PKC-5T ¥4,800

日本サッカー協会検定球

国際サッカー連盟認定球

イルマボール

手縫いボールの持つ
理想の使いやすさと機能



日本サッカー協会 国際サッカー連盟
検定球 認定球
(J.F.A.) (F.I.F.A.)

● ALL OVER THE WORLD
IRUMA

入間川ゴム株式会社

Mizuno
THE WORLD OF SPORTS

日本サッカー協会検定球・国際サッカー連盟認定球

〈ランバード〉

5号球、天然皮革製、亀甲型、32枚縫い



RunBird
THE SPIRIT OF WORLD ATHLETICS





ご挨拶 GREETINGS

藤田静夫

財団法人日本サッカー協会会長

Shizuo Fujita

President, Japan Football Association.

このたび、ゴルバチョフ大統領の来日を記念して、名門「スパルタク・モスクワ」チームを招き読売クラブと日本代表チームとの間で「日ソ親善サッカー」が開催されますことは、誠に喜ばしいこととあります。日本とソ連のサッカー交流の歴史は古く、東京・メキシコオリンピックの前は日本代表が何度もソ連を訪れましたし、ソ連からは「トルペド・モスクワ」、「ロコモチーフ・モスクワ」、「ディナモ・モスクワ」といったクラブチームを始め、ソ連代表、ソ連オリンピック代表も来日して、日本サッカーの技術向上に貢献しております。ソ連のサッカーは世界でもトップレベルであり、今回来日する「スパルタク・モスクワ」もソ連代表選手5人を擁するヨーロッパでも有数の強豪チームであります。この強豪チームと対戦します読売クラブ及び日本代表チームにとっては、非常に意義深い対戦となるはずであり、多くのものを学びとってほしいと考えます。また、今後も日本とソ連のサッカー交流が更に盛んになることを願っています。おわりに、この大会の開催のために多大なるご支援を頂きました読売新聞社に心からお礼申し上げます。

It is a great pleasure that the Japan-U.S.S.R Friendship Football Games will be held between the Spartak Moscow and the Yomiuri Club and the All Japan Team in commemoration of President Gorbachov's first visit to Japan. The football relation between Japan and U.S.S.R has a long history. Previous to Tokyo and Mexico Olympic Games, All Japan Team visited U.S.S.R for several times. From U.S.S.R, teams such as Torpedo Moscow, Lokomotiv Moscow, Dinamo Moscow, as well as All U.S.S.R Team and U.S.S.R Olympic Team visited Japan, and their contribution counts considerably for the development of football in Japan. Football in U.S.S.R is at the top throughout the world and Spartak Moscow, which is coming to Japan for this occasion, has five players of All U.S.S.R Team as its members and it is considered to be one of the best teams in Europe. This event is going to be utterly meaningful to the Yomiuri Club and All Japan Team. I hope that they will gain much from the games and the relationship of Japan-U.S.S.R football will advance successfully. In closing, I would like to express my greatest appreciation to the Yomiuri Shimbun for its effort to make it possible.

GREETINGS

JAPAN-USSR FRIENDSHIP FOOTBALL GAMES

footballprogs.net



ご挨拶 GREETINGS

L.A. チジョフ 駐日ソ連大使

L.A. Chizhov Ambassador, Union of Soviet Socialist Republics.

尊敬する友人の皆様

きたる試合の主催側や参加者の方々へご挨拶申し上げる機会を戴きましたことを真心から感謝致します。

ソ連でもっとも人気の高いスポーツ・クラブの一つを代表する、「スパルタク」サッカー・チームを参加させた今回の一連の試合が行われることにより、日本のサッカー・ファンの皆様には、ソ連におけるこのスポーツ種目の水準をよりよくご理解いただけると存じます。

スポーツというのは、何百万というその愛好者の心を一つにさせる、平和と友情の使者であると言われてますが、まさにその通りでしょう。

読売新聞社により主催されたこのスポーツのイベントは、サッカーへの関心を引き起こすことは勿論、さらに、これがゴルバチョフ大統領訪日という、日ソ関係における歴史的な出来事の前に行われるだけに、日ソ両国民の相互理解や善隣協力関係増進にも大いに寄与するものとなると確信しております。

Dear Friends,

I would like to take this opportunity to express my gratitude for the participants and the organizers of this upcoming event.

I strongly believe that Japanese football fans will acknowledge the high level of this sport in U.S.S.R. by watching the Spartak Moscow, which represents all the popular sports clubs in U.S.S.R.

It is said that sports is an envoy of peace and friendship that unites millions of fans into one. I think that it is absolutely true. I am quite sure that this event that is organized by the Yomiuri Shimbun will enhance interest in football and also, regarding that it is going to be held just before the President Gorbachov's first visit to Japan, there is no doubt that this event has much to contribute to the understanding and cooperation between Japan and U.S.S.R.

ALL

GREETINGS

大会役員

- 名誉会長** 平井富三郎 (日本サッカー協会名誉会長) 務台光雄 (読売新聞社名誉会長) 小林興三次 (読売新聞社代表取締役社長) **会 長** 藤田静夫 (日本サッカー協会会長) **副 会 長** 島田秀夫 (日本サッカー協会副会長) 長沼 健 (日本サッカー協会副会長) 岡野俊一郎 (日本サッカー協会副会長) 池田 勤 (読売新聞社常務取締役事業本部長) **名誉顧問** 渡辺恒雄 (読売新聞社代表取締役副社長) 水上健也 (読売新聞社代表取締役副社長) 佐々木芳雄 (日本テレビ放送網代表取締役社長) 高木盛久 (日本テレビ放送網代表取締役副社長) 内田恵造 (報知新聞社代表取締役社長) **顧 問** 灘尾弘吉 (日本サッカー協会) 日向方育 (日本サッカー協会) 福田篤泰 (日本サッカー協会) 湯浅祐一 (日本サッカー協会) 本林 徹 (日本サッカー協会) 加藤博久 (読売新聞社常務取締役編集局長) 岡 景義 (読売新聞社事業本部総務) 阿部義正 (読売新聞社編集局総務) 常盤恭一 (日本テレビ放送網専務取締役) 宮田光昌 (日本テレビ放送網スポーツ局長) 古川洋一 (報知新聞社事業本部長) 広瀬喜久男 (読売新聞社事業本部長)



ご挨拶 GREETINGS

小林與三次

読売新聞社代表取締役社長 日本テレビ放送網取締役会長

Yosoji Kobayashi

President, The Yomiuri Shimbun Chairman, Nippon Television Network Corp.

ソ連のゴルバチョフ大統領の来日を目前にした4月2日と4日の両日、日ソ親善サッカーが開催され、日本とソ連の友好親善がはかられますことは、主催者として大きな喜びであります。

日本では2年後プロリーグが発足し、読売クラブもその一員として参加することが決定致しました。10数年前、欧州のプロクラブチームを目標に結成された同チームの夢が一つ実現されるわけです。この時期、ソ連の強豪「スパルタク」と対戦することは、プロリーグへの試金石となり、今後大きな影響を与えてくれるものと思います。また念願のワールドカップ出場を旨とする日本代表にとっても今後大きな収穫をもたらすものと確信致します。

現在の日本において、子供たちに最も人気のあるスポーツがサッカーであります。この点から日本サッカー界の未来は希望に満ち溢れたものと言えましょう。読売新聞としましては、これからも日本のサッカー界の発展に貢献できますよう努力を続けて行く所存であります。今回の親善試合が、将来のサッカー界を担う子供らに夢を与え、また、これからの日ソ友好関係の礎となりますことを心から祈願致します。大会の開催にあたりご尽力頂いた、(財)日本サッカー協会をはじめ関係各位に心から感謝申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。

Just before President Gorbachov's first visit to Japan, Japan-U.S.S.R Friendship football Games will be held on April 2 and 4. It is our great pleasure as the organizer to see the friendship between U.S.S.R and Japan deepens through this event.

In 2 years from now, Japanese professional soccer league will make a start and the Yomiuri Club is participating as a member of the League. The Club was established setting the European professional clubs as its goal. It seems like the dream that the Club had for more than 10 years has finally come true.

It is a great opportunity for the team to play with such a skilled and strong team as Spartak Moscow at this time.

Soccer is the most popular sports among youngsters in Japan. We hope that this game will give them a wonderful dream.

The Yomiuri Shimbun will put the utmost effort to contribute to the hopeful future.

Lastly, I would like to express my greatest gratitude for Japan Soccer Association and the others which helped us to a great extent to organize this event.

GREETINGS

大会委員長 村田忠男 (日本サッカー協会専務理事) 副委員長 谷崎龍平 (読売新聞社スポーツ事業部長) 委員 赤尾協美 (日本サッカー協会)
浅見俊雄 (日本サッカー協会) 伊藤孝夫 (日本サッカー協会) 井上隆夫 (日本サッカー協会) 川口玲雄 (日本サッカー協会) 川淵三郎 (日本サッカー協会)
菊地 博 (日本サッカー協会) 喜多 清 (日本サッカー協会) 小宮喜久 (日本サッカー協会) 重松良典 (日本サッカー協会) 鈴木勇作 (日本サッカー協会)
高砂嘉之 (日本サッカー協会) 永嶋正俊 (日本サッカー協会) 野村尊敬 (日本サッカー協会) 平木隆三 (日本サッカー協会) 藤井真訓 (日本サッカー協会)
堀田哲爾 (日本サッカー協会) 横山兼三 (日本サッカー協会) 古村 宏 (日本サッカー協会) 西村章一 (日本サッカー協会) 小倉純二 (日本サッカー協会)
加藤三郎 (日本サッカー協会) 中野登美雄 (日本サッカー協会) 両角秀夫 (日本サッカー協会) 石黒 堯 (読売新聞社スポーツ事業部) 江沢 勝 (読売新聞社スポーツ事業部)
北原珠子 (読売新聞社スポーツ事業部) 黒川岩人 (読売新聞社スポーツ事業部) 戸田善雄 (読売新聞社スポーツ事業部)

SPARTAK MOSCOW

スパルタク・モスクワ
絶妙のコンビネーションを誇る
ソ連屈指の強豪チーム。

MESSAGE 「スパルタク・モスクワ」からサッカーファンへ

親愛なる日本の皆さん！スポーツファンの皆さん！「スパルタク・モスクワ」から、謹んで日本訪問に先立ち、ご挨拶申し上げます。
「スパルタク」は、おそらくソ連で最も人気のあるサッカーチームです。そのファンはモスクワだけでなく、国内のあらゆる都市に何百万人もおられます。それも、「スパルタク」はソ連チャンピオンに輝くこと12回、全ソ連杯獲得9回、ヨーロッパの決勝トーナメント出場17回という実績によるものです。また、メンバーのうち5人がソ連代表チームに入っています。「スパルタク」のプレーヤーは、その鮮やかで、攻撃力に富み、人目を引くプレーでファンに愛されています。高い技術と美しいコンビネーションが身上です。私たちは、日本のフィールドでも観客にこうした妙技を披露できるものと確信しております。

私たちは、私たちの大統領ミハイル・ゴルバチョフの訪問の直前に貴国を訪れることを誇りに思っています。そして、私たちは善意と平和と相互理解の使者であると考えています。スポーツは高潔な理想に仕えるばかりではありません。それは、今日では、あらゆる政治体制、あらゆる宗教の国の人々をひとつにするのに役立つものです。世界中で人気のあるサッカーは、特にそうであるといえましょう。

「スパルタク」が、日本のフィールドですばらしい記念碑を打ち立てることを信じております。

「スパルタク・モスクワ」代表
YU・A・シュリャーピン



HISTORY スパルタク・モスクワの栄光の歴史

スパルタク・モスクワは、1935年創立の伝統あるチーム。当初からソ連チームのなかでも最も有力なチームのひとつとなり、1936年に始まった「ソ連リーグ」、「ソ連カップ」の常連となった。以後「ソ連リーグ」では、過去12回優勝を獲得、「ソ連カップ」では、優勝9回、準優勝11回、第3位9回と輝かしい成績をおさめている。また、スパルタク・モスクワは、1966年9月28日から1990年12月31日までに、17回の欧州3大カップに参加。そのうちのひとつであり、今年が4度目の参加となる「チャンピオンズカップ」では、去る3月中旬、スペイン・リーグ代表のレアルマドリードを下し準決勝に進出した。なお、欧州3大カップの他のふたつ「カップウィナーズカップ」には2回、「UEFAカップ」には11回参加している。対外国チームの通算成績を見てみると、スパルタク・モスクワは、これまでに19カ国37クラブと対戦。結果、43勝17引き分け22敗、129得点86失点という安定した戦績を残している。さらに、現在スパルタク・モスクワからは、S・チェルチェソフ、I・シヤリーモフ、V・クリコフ、V・シマーロフ、A・モスタヴォーイ、B・ポズドニャコフ、G・ペレパデンコ、F・チェレンコフの8名の選手が、ソ連ナショナルチームに参加。また、主任コーチに、「国際級スポーツマスター」と「ロシア共和国功労トレーナー」の称号を持つオレグ・ロマンツェフ、チーム部長に、「ソ連功労スポーツマスター」のニコライ・スタロスチン、コーチ陣には、「ロシア共和国功労トレーナー」のヴィクトル・ゼルノフ、ヴァレーリー・ジリャーエフ、ヴァレンチン・ポクロフスキーらを擁するなど、まさにソ連を代表するにふさわしい強豪チームといえよう。



- 主な戦績 ▶ ソ連リーグ優勝12回(1936, 39, 39, 52, 53, 56, 58, 62, 69, 79, 87, 89年)
- ▶ ソ連カップ優勝9回(1938, 39, 46, 47, 50, 58, 63, 65, 71年)
- 同準優勝11回(1937, 54, 55, 63, 68, 74, 80, 81, 83, 84, 85年) ● 同第3位9回(1936, 40, 48, 49, 57, 61, 70, 82, 86年)
- クラブの住所 ▶ 129010, Moscow, First Koptelsky pereulok, 18-build. No.2. Telex 411740
- クラブ代表者 = ユーリー・シュリャーピン(ソ連功労スポーツマスター)



PLAYER'S PROFILE 選手プロフィール

※ 出場選手は、変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

- スタニスラフ・チェルチャーソフ (Stanislav Cherchesov) ▶ 1963年9月2日生れ：GK：ソ連代表：身長183cm-体重78kg：「スパルタク・ウラジカフカース」、「ロコモチーフ・モスクワ」を経て、1989年に「スパルタク・モスクワ」に入った。
- ワレーリー・クレイミョーノフ (Valery Kleimyonov) ▶ 1965年9月10日生れ：GK：身長182cm-体重79kg：「ロートル・ボルゴグラード」で始めて、1990年から「スパルタク・モスクワ」のチームメンバー。
- エヴゲーニー・ブシュマーノフ (Yevgeny Bushmanov) ▶ 1971年11月2日生れ：DF：身長181cm-体重73kg：ソ連ユース代表、「シーニック・ヤロスラブリ」で始めて、1989年から「スパルタク・モスクワ」のチームメンバー。
- ドミートリー・デミヤーンコ (Dmitry Demyanenko) ▶ 1969年6月11日生れ：DF：身長182cm-体重79kg：「メタルールグ・ザポロージェ」で始めて、「CSKA」(ソ連軍中央スポーツクラブ)に加入し、1990年から「スパルタク・モスクワ」のチームメンバー。
- ドミートリー・ホレストーフ (Dmitry Khlestov) ▶ 1971年1月21日生れ：DF：身長175cm-体重70kg：「スパルタク・モスクワ」でデビュー。
- ドミートリー・グラヂレンコ (Dmitry Gradilenko) ▶ 1969年8月12日生れ：DF：身長180cm-体重72kg：「スパルタク・モスクワ」でデビュー。
- セルゲイ・バズレフ (Sergei Bazuiev) ▶ 1957年10月10日生れ：DF：身長182cm-体重72kg：「スパルタク・モスクワ」でデビュー。
- ボリス・ポズドニャコフ (Boris Pozdnyakov) ▶ 1962年5月31日生れ：DF：ソ連五輪代表：身長179cm-体重74kg：「スパルタク・モスクワ」でデビュー。
- ワシーリー・クリコフ (Vasily Kulkov) ▶ 1966年6月11日生れ：DF：ソ連代表：身長178cm-体重77kg：「スパルタク・モスクワ」でデビュー。
- ドミートリー・ポポフ (Dmitry Popov) ▶ 1967年2月27日生れ：DF：身長174cm-体重70kg：「シーニック・ヤロスラブリ」で始めて、1989年から「スパルタク・モスクワ」のチームメンバー。
- アンドレイ・コーベレフ (Andrei Kobelev) ▶ 1968年10月22日生れ：MF：ソ連五輪代表：身長182cm-体重77kg：「ディナモ・モスクワ」で始めて、1990年から「スパルタク・モスクワ」のチームメンバー。
- アンドレイ・イワノフ (Andrei Ivanov) ▶ 1967年4月6日生れ：MF：身長190cm-体重83kg：「スパルタク・モスクワ」でデビュー。
- オレグ・イワノフ (Oleg Ivanov) ▶ 1967年7月29日生れ：MF：身長179cm-体重73kg：「スパルタク・モスクワ」でデビュー。
- ワレーリー・カールピン (Valery Karpin) ▶ 1969年2月2日生れ：MF：ソ連五輪代表：身長182cm-体重78kg：「ファケル・ポロネジ」で始めて、1989年から「スパルタク・モスクワ」のチームメンバー。
- イーゴリ・シャリーモフ (Igor Shalimov) ▶ 1969年2月2日生れ：MF：ソ連代表：身長182cm-体重75kg：「スパルタク・モスクワ」でデビュー。
- ゲンナージ・ペレパデンコ (Gennady Perepadenko) ▶ 1964年6月16日生れ：MF：ソ連代表：身長182cm-体重77kg：「メタルールグ・ザポロージェ」、「CSKA」(ソ連軍中央スポーツクラブ)、「チェルノモレツ・オデッサ」を経て、1989年から「スパルタク・モスクワ」のチームメンバー。
- アレクサンドル・モスタヴォーイ (Alesandor Mostovoi) ▶ 1968年8月22日生れ：FW：ソ連代表：身長179cm-体重76kg：「スパルタク・モスクワ」でデビュー。
- ドミートリー・ラドチェンコ (Dmitory Radchenko) ▶ 1970年12月2日生れ：FW：ソ連代表：身長184cm-体重78kg：「ゼニート・レニングラード」で始めて、1990年から「スパルタク・モスクワ」のチームメンバー。
- ワレーリー・シマーロフ (Valery Shmarov) ▶ 1965年2月23日生れ：FW：ソ連代表：身長179cm-体重75kg：「ファケル・ポロネジ」、「CSKA」(ソ連軍中央スポーツクラブ)を経て、1985年から「スパルタク・モスクワ」のチームメンバー。
- フョードル・チェレンコフ (Fyodor Cherenkov) ▶ 1959年7月25日生れ：MF：ソ連功労マスター：ソ連代表として32試合をこなす：身長176cm-体重70kg：1983年と1989年に(2度)ソ連最優秀選手と認められた：「スパルタク・モスクワ」でデビュー。

YOMIURI CLUB

読売クラブ
国内最強チームが見せる
オフensiブサッカーの醍醐味。



PLAYER'S PROFILE 選手プロフィール

- | | | |
|--|--|--|
| 菊池 新吉 (Shinkichi Kikuchi) | | ▶ゼッケンNo.①：1967年4月12日生れ：GK：身長181cm-体重78kg：血液型B型：遠野高校出身：安定した守備でレギュラーポジションを確保。特に正確なキャッチングには定評がある。ニックネームは「シンキチ」。 |
| 浅岡 朝泰 (Tomoyasu Asaoka) | | ▶ゼッケンNo.②：1962年4月6日生れ：DF：身長177cm-体重72kg：血液型A型：筑波大学出身：スピードを生かした攻撃的ディフェンスで、今や右サイドバックとして定着。ニックネームは「ワニ」。 |
| 坂下 博之 (Hiroyuki Sakashita) | | ▶ゼッケンNo.③：1959年5月6日生れ：MF：身長175cm-体重73kg：血液型O型：筑波大学出身：今季フジタから移籍。ディフェンス力を武器に、中盤の底を得意とするMF。 |
| 堀池 巧 (Takumi Horiike) | | ▶主将 ゼッケンNo.④：1965年9月6日生れ：DF：身長173cm-体重66kg：血液型O型：順天堂大学出身：状況判断力にすぐれ、1対1にも強い鉄壁のセンターバック。ニックネームは「タクミ」。アジア大会日本代表メンバー。 |
| 加藤 久 (Hisashi Kato) | | ▶ゼッケンNo.⑤：1956年4月24日生れ：DF：身長174cm-体重74kg：血液型A型：早稲田大学出身：日本を代表する屈指のベテランDF。今季は堀池とともにセンターバックを務める。ニックネームは「キュー」。 |
| 都並 敏史 (Satoshi Tonami) | | ▶ゼッケンNo.⑥：1961年8月14日生れ：DF：身長172cm-体重68kg：血液型A型：深沢高校出身：本人によれば「ガニマタを生かしている」というセントリングが武器。 |
| 三浦 泰年 (Yasutoshi Miura) | | ▶ゼッケンNo.⑦：1965年7月15日生れ：MF：身長171cm-体重66kg：血液型A型：静岡学園高校出身：休みなく動き続けられるスタミナで、どのポジションもこなすオールラウンドプレイヤー。ニックネームは「ヤス」。 |
| 戸塚 哲也 (Tetsuya Totsuka) | | ▶ゼッケンNo.⑧：1961年4月24日生れ：MF：身長174cm-体重69kg：血液型B型：世田谷工高校出身：繊細でフレキシブルな抜群のボールテクニックを生かしたパスが身上。ニックネームは「テツヤ」。 |
| バウテル・フェレイラ・ルス
(Valter Ferreira Luz) | | ▶ゼッケンNo.⑨：1966年2月8日生れ：MF：身長178cm-体重69kg：血液型B型：オズワルド・カタラーノ大学(ブラジル)中退：左足のシュートが最大の武器。ニックネームは「バウテル」。 |
| ラモス瑠偉 (Rui) | | ▶ゼッケンNo.⑩：1957年2月9日生れ：MF：身長181cm-体重65kg：血液型O型：サンパウロ・ラウロ・ゴメス工高校(ブラジル)出身：試合の流れを的確に読めるプレイヤー。アジア大会日本代表メンバー。 |
| 武田 修宏 (Nobuhiro Takeda) | | ▶ゼッケンNo.⑪：1967年5月10日生れ：FW：身長177cm-体重64kg：血液型O型：清水東高校出身：ゴールゲッターとして欠かせない存在。ニックネームは「タケ」。アジア大会日本代表メンバー。 |
| 藤吉 信次 (Shinji Fujiyoshi) | | ▶ゼッケンNo.⑫：1970年4月3日生れ：FW：身長176cm-体重66kg：血液型A型：忠生高校出身：昨季、新人ながらJSLデビューを果たし、ハツラツとしたプレーで活躍。ドリブルを得意とする。 |

鋤柄 昌宏 (Masahiro Sukigara)



▶ゼッケンNo.⑬：1966年4月2日生れ：FW：身長172cm-体重65kg：血液型O型：筑波大学出身：セントリングをはじめ、テクニックを駆使したプレーで攻撃陣の一角を築く。ニックネームは「ガラ」。

加藤 善之 (Yoshiyuki Kato)



▶ゼッケンNo.⑭：1964年7月27日生れ：FW：身長175cm-体重75kg：血液型B型：日本大学出身：ロングシュートを得意とする。タフで力強いプレーが特徴。昨季からFWにコンバート。

斉藤 浩史 (Hiroshi Saito)



▶ゼッケンNo.⑮：1970年11月13日生れ：DF：身長179cm-体重69kg：血液型O型：テンプレ大学日本校在学中：リーチをいかした積極的なインターセプトを得意とする。ニックネームは「マサカズ」。

菊原 志朗 (Shiro Kikuhara)



▶ゼッケンNo.⑯：1969年7月7日生れ：MF：身長167cm-体重64kg：血液型AB型：中央大学在学中：切れ味の鋭いドリブル突破でチャンスをつくる。ニックネームは「シロウ」。アジア大会日本代表メンバー。

河本 充弘 (Mitsuhiro Kawamoto)



▶ゼッケンNo.⑰：1971年6月12日生れ：DF：身長177cm-体重67kg：血液型B型：菅高校出身：読売ユースAから昇格。ニックネームは「ブッシュ」。

藤川 孝幸 (Takayuki Fujikawa)



▶ゼッケンNo.⑱：1962年10月10日生れ：GK：身長183cm-体重80kg：血液型A型：横浜商工高校出身：昨年末のブラジル遠征で心身ともに一段と成長。ニックネームは「フジ」/「バカ殿」。

富樫 剛一 (Koichi Togashi)



▶ゼッケンNo.⑲：1971年7月15日生れ：DF：身長182cm-体重73kg：血液型O型：元石川高校出身：読売ユースAから昇格。ヘディングを得意とする。ニックネームは「ひな」。

中村 忠 (Tadashi Nakamura)



▶ゼッケンNo.⑳：1971年6月10日生れ：MF：身長175cm-体重71kg：血液型A型：成蹊大学在学中：読売ユースAから昇格。抜群の運動量が自慢。ニックネームは「ミニラ」/「犬面人」。

中村 和哉 (Kazuya Nakamura)



▶ゼッケンNo.㉑：1961年9月28日生れ：GK：身長180cm-体重72kg：血液型A型：大商大学中退：ピンチに強い実戦向きのベテランGK。ニックネームは「カズヤ」。

岡本 賢二 (Kenji Okamoto)



▶ゼッケンNo.㉒：1971年5月15日生れ：FW：身長180cm-体重71kg：血液型B型：東海大五高校出身：切り返し、ボール扱いを得意とする。ニックネームは「ダイスケ」。

ペリクレス・ダ・コスタ・エ・シルバ
(Perikles Da Costa)



▶ゼッケンNo.㉓：1964年7月31日生れ：MF：身長180cm-体重80kg：血液型O型：イントウンピアラ・オブジェクターボ高校(ブラジル)出身：ドリブルとロングパスを得意とする。

三浦 知良 (Kazuyoshi Miura)



▶ゼッケンNo.㉔：1967年2月26日生れ：FW：身長176cm-体重69kg：血液型A型：静岡学園高校中退：サントスから今季読売入りした注目のウイングプレイヤー。ニックネームは「カズ」。アジア大会日本代表メンバー。

関 浩二 (Koji Seki)



▶ゼッケンNo.㉕：1972年6月26日生れ：FW：身長175cm-体重71kg：昭和高校出身：読売ユースから昇格。シュートの巧みさは定評あり。

ワウジール・エドアウド・サルバリオ
(Waldir Eduardo Calvalho(Lins))



▶ゼッケンNo.㉖：1964年6月7日生れ：FW：身長177cm-体重69kg：PJMフューチャーズ出身：左右両足からの強烈なシュート、ヘディングの強さが身上的ポイントゲッター。

カルロス・アルベルト・ダ・シルバ
(Carlos Alberto Da Silva)



▶監督：JSLでトップを走る読売クラブを率いる敏腕監督。両サイドにウイングを置く3トップシステムを軸とした、伝統的なブラジルスタイルの攻撃サッカーを目指している。

■フィジカル・コーチ：オジロン・ギマラエス・アンドラーヂ

■主務：岸野靖之 ■通訳兼副務：ファイサル・ヨネス・フセイン

■ドクター：中嶋寛之 福林 徹 村瀬研一 田淵健一 平野 篤

■トレーナー：後藤真市 馬場克也

■審判員：浜口和明



ALL JAPAN TEAM

日本代表
多彩なトッププレーヤーたちが競演する
夢のオールスター・チーム。

PLAYER'S PROFILE 選手プロフィール

森下 申一 (Shinichi Morishita)



▶1960年12月28日生れ：GK：ヤマハ発動機：身長180cm-体重80kg

松永 成立 (Shigetatsu Matsunaga)



▶1962年8月12日生れ：GK：日産自動車：身長180cm-体重74kg

佐々木雅尚 (Masanao Sasaki)



▶1962年6月19日生れ：DF：本田技研工業：身長173cm-体重65kg

田口 禎則 (Yoshinori Taguchi)



▶1965年9月14日生れ：DF：全日空：身長183cm-体重78kg

阪倉 裕二 (Yuji Sakakura)



▶1967年6月7日生れ：DF：古河電気工業：身長177cm-体重68kg

井原 正己 (Masami Ihara)



▶1967年9月18日生れ：DF：日産自動車：身長182cm-体重72kg

石川 康 (Kow Ishikawa)



▶1970年3月10日生れ：DF：本田技研工業：身長168cm-体重65kg

反町 康治 (Yasuharu Sorimachi)



▶1964年3月8日生れ：MF：全日空：身長173cm-体重64kg

柱谷 哲二 (Tetsuji Hashiratani)



▶1964年7月15日生れ：MF：日産自動車：身長181cm-体重72kg

福田 正博 (Masahiro Fukuda)



▶1966年12月27日生れ：MF：三菱自動車：身長176cm-体重68kg

浅野 哲也 (Tetsuya Asano)



▶1967年2月23日生れ：MF：トヨタ自動車：身長184cm-体重77kg

堀 孝史 (Takafumi Hori)



▶1967年9月10日生れ：MF：東芝：身長177cm-体重73kg

北澤 豪 (Tsuyoshi Kitazawa)



▶1968年8月10日生れ：MF：本田技研工業：身長167cm-体重62kg

沢入 重雄 (Shigeo Sawairi)



▶1963年5月8日生れ：FW：トヨタ自動車：身長180cm-体重70kg

永島 昭浩 (Akihiro Nagashima)



▶1964年4月9日生れ：FW：松下電器産業：身長181cm-体重76kg

森山 泰行 (Yasuyuki Moriyama)



▶1968年5月1日生れ：FW：順天堂大学：身長177cm-体重66kg

黒崎 久志 (Hisashi Kurosaki)



▶1968年5月8日生れ：FW：本田技研工業：身長185cm-体重70kg

磯貝 洋光 (Hiromitsu Isogai)



▶1969年4月19日生れ：FW：東海大学：身長177cm-体重68kg

監督 横山 兼三 (Kenzo Yokoyama) ▶日本サッカー協会強化委員

コーチ 落合 弘 (Hiroshi Ochiai) ▶日本サッカー協会強化委員

FINITO DX

4号(定価)¥4,600
5号(定価)¥5,400



FINITO ACE

4号(定価)¥3,800
5号(定価)¥4,200



PRO USE!

FINITO

手縫い人工皮革ボール 防水加工済



日本サッカー協会
検定球



国際サッカー連盟
認定球

株式会社 イブキトレディング

本社/〒578 東大阪市本庄西2丁目116番地 ☎06(747)5495 FAX06(745)3912



日本サッカー協会検定球

ジェットマツハ

5号・32P ●人工皮革・手縫い製

アーボン株式会社

大阪市住吉区千林2-2-23 ☎06(671)3791

Mitro

■取扱品目:

サッカーボール

サッカーシューズ

ゲームウェア

アクセサリ



英国の雄マイター、日本上陸。



血統は、ドイツ・クラフトマンシップ。

PG520

天然皮革
¥8,500

日本サッカー協会検定球

U1142 ¥11,000
プロ2001



通商産業省選定
トレードマーク商品

表示価格に消費税は含まれておりません。

日本総代理店 リーベルマン海外株式会社 スポーツ用品事業本部 第二事業部 〒163 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル TEL.03(3345)3680



蹴られるために、
生まれてきました。

日本サッカー協会検定球 FIFA認定球

BALL QS-9954 ¥6,300

合成皮革(手縫い)、2層PVCコーティング仕上げ、サイズ5号、カラー:ブルー/ホワイト/レッド

大阪市天王寺区堂ヶ芝1-11-3/〒543/TEL.06(779)1116 東京都文京区水道1-12-1/〒112/TEL.03(3817)0681 トルビオン株式会社 TORUBION





タカラ

手縫製
革貼製

日本協会検定球・FIFA認定球

WALES & ALL-JAPAN

タカラ株式会社

本社：東京都台東区松ヶ谷1-11 TEL03(3842)6811~5 営業所：東京・大阪・名古屋・福岡・札幌



WD-32(5)

WD-32(5)AJ

日本サッカー協会検定球 FIFA認定球

日本サッカーリーグ試合球

PEACOCK



前田運動具製作所

〒136 東京都江東区大島4-13-18 電話(3681)9197・8 FAX(3638)7627



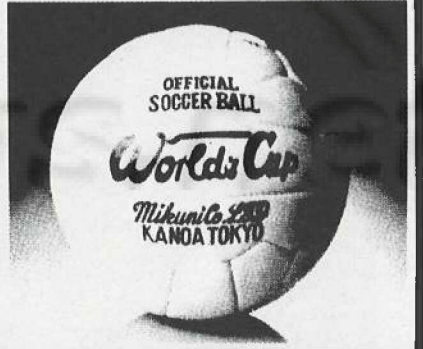
日本サッカー協会検定球

ミクニビクター65 (32枚型)
ミクニビクターワールドカップ(18枚型)

手縫いボールの完成品
60有余年の歴史と伝統と実績に新しさを加えた

株式会社ミクニ商会

本社 〒101 東京都千代田区外神田3-2-2
営業所 〒110 東京都台東区台東2-25-4(電)03-3836-9699



手縫いボール

日本サッカー協会検定球



が好きだ。

半世紀の伝統と実績

SCHEPPE

(〒)130 東京都墨田区横川4-1-4 TEL03(3626)4501~2

トップクオリティへのこだわりと追求



日本サッカー協会検定球 イレブン・スターズ

下記のリーグ・大会使用球

- 日本サッカーリーグ
- 天皇杯全日本サッカー選手権大会
- 国民体育大会
- 全日本大学サッカー選手権大会
- 全国高等学校サッカー選手権大会
- 全国中学校サッカー大会
- 全日本少年サッカー大会



テルスター(5号・4号)32P 天然皮革 手縫い式

株式会社・クリックスヤスタ

〒170 東京都豊島区南大塚3-3-2 新大塚Sビル
TEL 03(3981)1021(代)

イレブンスターズST(5号)32P 人工皮革 手縫い式

スポーツの歓声を、もっと聞きたい。



読売サッカー場

スポーツは、鍛えられた魂が踊り出すステージ。演じる技の闘いは、時代を語る名場面となって、人々の心の中に鮮明に刻印されます。湧き立つ歓声の中で、日本道路はいま、人のこころを揺り動かす「大きな力」を体で感じています。スポーツ施設の施工を元として、もっと大きな感動を生み出すシーンにアプローチしていきます。私たちの「これから」にご期待ください。

Sports & Communication



〒105 東京都港区新橋1-6-5 TEL.(03) 3571-3651

関連会社：エヌ・ディー建設株式会社、エヌ・ディー・リースアンドサービス株式会社、エヌディック株式会社、スポーツメディア株式会社、環境緑化株式会社 他26社



宇宙、海洋、地下、砂漠。次代の夢をのせて

19世紀、まだ飛行機や潜水艦が知られていなかった頃。フランスの小説家ジュール・ヴェルヌは、その作品の中で宇宙旅行や地底探検、海底の冒険を鮮やかに描きだしました。彼の空想は、いま着実に現実のものとなっています。技術の進歩を導きだすのは、人間の豊かな好奇心と想像力なのかも知れません。シミズもまた10年先20年先を睨んで人類のニューフロンティア、宇宙・海洋・地下・砂漠開発の構想に着手。そのためのハードとソフトの研究に、積極的に取り組みはじめました。月面基地や地下数十メートルの大深度地下開発構想。次の世代へと手渡す大いなるロマンを、ひとつひとつ確かなカタチに。シミズはつねに明日を見つめています。



コンクリートでつくる巨大な月面基地構想。



夢の海洋新空間、マリネーション構想。



都市の地下利用構想、アーバン・ジオ・グリッド。



砂漠に巨大な湖をつくるデザート・アクア・ネット構想。

SHIMIZU CORPORATION

清水建設

本社/〒105 東京都港区芝浦1-2-3
〈シーバンスS館〉 TEL.(03)5441-1111

Move The Time

時代のペースを動かす。



時代が求める楽しさ、喜び、幸せを提供するために、
“ベスト・エンタテインメント”の創造へ。
「株式会社 東京ドーム」は
あなたの笑顔のとなりで
つねに新鮮な感動をプレゼンテーションしております。

株式会社 東京ドーム

(〒112) 東京都文京区後楽1-3 ☎(03)3811-2111・大代表

〈BIG EGGグループ〉。エンタテインメントの文化をになうネットワークです。



株式会社 東京ドーム/株式会社 熱海後楽園/株式会社 西日本後楽園/株式会社 大阪後楽園ホテル/株式会社 札幌後楽園ホテル/
株式会社 後楽園フードサービス/株式会社 後楽園口コモティヴ/株式会社 後楽園ファイナンス/株式会社 北海道後楽園/後楽園不動産
株式会社/株式会社 フタバパラケット製作所/株式会社 フタバ製作所/オリンピア興業株式会社/後楽園事業株式会社/株式会社 後楽園
総合サービス/進商事株式会社/株式会社 上越後楽園/株式会社 アタミ・ロープウェイ/株式会社 伊豆後楽園/株式会社 後楽園スポーツ/
株式会社 後楽園ショップシステム/株式会社 後楽園イングリッシュセンター/株式会社 栃木後楽園/後楽園娯楽開発シンガポール株式会社